

平成29年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 1-7

局・課名： 上下水道局・配水計画課

事業名	幹線管の更新及び緊急連絡管の整備	事業費(千円)	平成27年度決算額	平成28年度予算額	平成29年度要求額	
					2,534,337	3,300,848
事業概要 【目的】 ・経年劣化(法定耐用年数を経過した管路の内、老朽化したもの)が進んでいる幹線管を耐震管で更新することにより、震災時の機能確保と漏水事故を未然に防止する。 ・水道施設損傷等事故時に効率的に近隣事業体と相互応援協力できるよう連絡管を整備する。 【内容】 ・水道幹線管路腐食進行度評価結果に基づき、効率的に幹線管の更新を行う。平成28年度は、岩室陶器バイパス(第一工区)や御池台系等、幹線管6.8kmを更新した。 ・近隣事業体の水道管と本市水道管を連絡管で接続し、水道施設損傷等事故時に水道水を融通できるようにする。 【今年度要求のポイント】 ・今年度も引き続き岩室陶器バイパス送水管、御池台系送配水管、家原寺系幹線管の各工事の継続を中心に更新を進める。 ・大阪広域水道企業団との緊急連絡管の掘削跡舗装本復旧等を実施する。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		H29 ~ H32	2,481,000			
		主な要求内容 (単位:千円)				
		項目	28年度予算	29年度要求額	内容・積算等	
		幹線管更新事業	3,090,190	2,752,000	岩室陶器バイパス等、延長3.5km	
		緊急連絡管整備事業	210,658	40,000	大阪広域水道企業団との接続に伴う舗装等	
		合計	3,300,848	2,792,000		
		スケジュール(経過及び今後展開)				
	【経過(～28年度)】 ・平成25～28年度 延長6.8km 更新見込み ・大阪広域水道企業団との緊急連絡管整備(電気設備含む)	【29年度】 ・幹線管更新 延長3.5km 実施設計、ボーリング調査ほか ・大阪広域水道企業団との緊急連絡管に伴う舗装等 ・緊急連絡管設置 2箇所	【今後予定(30年度～)】 幹線管更新 延長13.6km 実施設計、ボーリング調査ほか			
	その他 特記事項					
	みんなの審査会対象外 関連事業:					